

台所

- ① 水滴はこまめにふき取る。
- ② 食器洗いの時も換気扇を回して、湿気を外に出す。

浴室

- ① お湯を抜く：浴槽の残り湯は湿度を上げ、カビの原因になります。早めに抜くのがポイントです。
- ② 壁に熱いお湯をかける：飛び散ったせっけんカスやアカなど、カビの栄養源を洗い流す。
- ③ その後冷たい水をかける：浴室の温度を下げ、水蒸気が付くのを防ぐ。
- ④ 水気を取る：タオルなどで壁の水分をふき取る。
- ⑤ 換気扇を回す：湿気を十分に逃がす。ドアを15cmくらい開けておくと、より効果的です。

ふとん・押入れ

- ① 一晩分の汗を吸い込んだふとんは、すぐに押入れにしまわず、少し乾燥させてからにする。
- ② 押入れは、スノコを利用して、壁や床に透き間を作ると、空気の通り道が確保できます。換気するときは、両側を少しずつ開けると空気の流れがよくなります。天気の良い日は、扇風

機で風を送るとさらに効果的です。

カビができてしまったら…

◆浴室タイルの場合

カビが少量の場合は、歯磨き粉を付けて古い歯ブラシでかき出すように軽くこすります。それでも落ちない場合は、市販の塩素系カビ取り剤を使い、こすらずに、浸透するまで放置するのがコツです。その後、水でよく洗い流します。(ゴーグルやマスク、手袋を着用し必ず換気しながら行ってください。)

◆その他

家具や畳、押入れ内部などは、汚れを取り除いた後、消毒用アルコールでふいておきます。代わりに、酢を水で薄めたものでふいても効果的です。

洗濯物とふとんの乾燥

はじめじめした梅雨の季節は、洗濯物やふとんがサッパリと乾かず、その上、嫌なにおいを発生して、気分までうっとうしくなりますね。そこで干し方をちよつと工夫し、気持ちよく乾燥させるコツをご紹介します。

洗濯物の室内乾燥

◆干し方

キャスター付のハンガーかけを使い、大きい物と小さい物、厚い物と薄い物を交互につるし、それぞれの間は10cmほどあけて窓際に置く。

◆素早く乾燥させるには

- ① 扇風機・エアコンを使う
洗濯物に扇風機の風を当てただけでは、室内の湿度が高くなつて乾きにくくなります。

換気扇や除湿機、エアコンを併用して、部屋の水分を取り除くことよ。

② ドライヤーを使う

少量の洗濯物を簡単に乾かす方法です。大きなポリ袋の中に脱水した洗濯物を入れ、ドライヤーの温風を吹き込みます。ポリ袋の口は大きく開け、洗濯物を手でかき混ぜるのがポイントです。

③ 浴室で干す

浴室の床や壁は、他の室内に比べ、吸湿性が少ない材料が使われているので、部屋が狭いので、換気扇を使えば湿気を効率よく取ることができます。

☆その他

水よりお湯の方が早く蒸発す

るので、脱水の前にお湯をかける
と乾きが早くなります。また、生
乾きの洗濯物をアイロンで乾か
してもよいです。
なお、室内干しから発生する嫌
なにおいは、すぐに酢を少量落
すと解消されます。

ふとん乾燥のコツ

直射日光に当てると、紫外線に
よる殺菌効果もあるので、梅雨の
晴れ間に効率よく干す。午前10時
から午後2時の間の1時間で十
分です。

寝ている間に体内から出る水
分は、掛けふとんも敷きふとん
も、外側(人が接しない側)にた
まるので、外側を表にして干すの
が効果的です。

干せない場合は、掛けふとんの
上にタオルケットなど吸湿性の
よいものを掛けて、水分を吸わせ
るのも一法です。

